

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!



e-pile next

国土交通省大臣認定工法

公共土木・公共建築での活用拡大
国土交通省「NETIS」

登録番号：KT-160071-A

- 国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質地盤(礎質地盤含む)
TACP-0484 粘土質地盤
- 日本建築センター
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 礎質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤
- 基礎評定(引抜支持力)
砂質地盤
礎質地盤
粘土質地盤
- 日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号

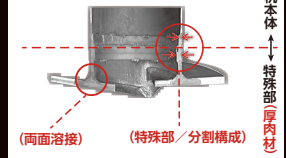
全ての鍵は杭先端にあり

■ 全ての鍵は杭先端にあり

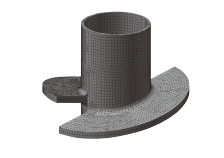
杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造 / 拡翼断面図



■ FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile 検索



「建築基準法施行令の一部を改正する政令」を閣議決定

建築技術に関する研究開発の進展や技術的知見の蓄積を踏まえ、防火・避難関係規定の合理化等を行った「建築基準法施行令の一部を改正する政令」が、本日、閣議決定されました。

1. 背景

近年の研究開発の進展や技術的知見の蓄積に伴い、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)における、火災時に火災の拡大を防ぎ、在館者を安全に避難させることを目的とした防火・避難関係規定について、安全性の確保を前提としつつ、建築物の特性等に応じた基準の設定や既存の規定の合理化が可能となった。

このため、これらの規定について見直しを行う他、遊戯施設の構造基準の具体化等の所要の改正を行う。
担当: 渡邊・加賀田 (内線 39529)

2. 概要

(1) 防火・避難関係規定の合理化

[1] 窓その他の開口部を有しない居室の範囲の合理化

窓その他の開口部を有しない居室は、その区画する主要構造部を耐火構造等としなければならないとされているところ、避難上支障がないものとして国土交通大臣が定める基準に適合する居室はこの対象から除くこととする。

[2] 敷地内に設けるべき通路の幅員の合理化

一定の用途や規模等の建築物は敷地内の通路の幅員を1.5m以上としなければならないとされたところ、階数が3以下で延べ面積200㎡未満の建築物については、0.9m以上確保すればよいこととする。等防火・避難関係規定の改正を行う。

(2) 遊戯施設の客室部分に係る構造基準の具体化

客席部分の構造は、客席にいる人が他の構造部分に触れることにより危害を受けるおそれのないものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いるものとしなければならないこととする。

(3) その他

実費を勘案した構造計算適合判定資格者検定に係る受検手数料の見直しを行うこととする。

担当: 金子・田中 (内線 39568)

スケジュール

【閣議決定】
令和元年12月6日(金)
【公布】
令和元年12月11日(水)
【施行】
令和2年4月1日(水)
【担当】
福井・木戸 (内線 39537)

【問い合わせ先】

国土交通省住宅局
建築指導課
代表 03-5253-8111
直通 03-5253-8513
FAX 03-5253-1630

※詳細は国土交通省のHPをご覧ください。

ワンポイント 健康コラム

腸内環境を整えて冬の風邪予防



お正月も終わり、いよいよ2020年がスタートしました。お正月明けは、年末年始の暴飲暴食や不規則な生活で胃腸が弱っている時期です。そして、腸内環境が悪化すると、免疫力が下がって風邪をひきやすくなるのはご存知ですか?

腸内環境と免疫力

免疫機能は全身に存在しますが、特に腸内に集中しているといわれています。日頃、私たちが呼吸をしたり、飲食をした際、細菌やウイルスなどの病原体も一緒に体内へと入ってきてしまいます。そして、これらの病原体は消化管を通じて腸内に運ばれ、腸の粘膜から体内に侵入しようとするのです。これらの病原体をいち早く察知して、体から排除するために、**腸には免疫機能が集中している**と考えられているのです。



腸内環境を整える食事

●不溶性食物繊維

水分を吸着して膨らむため腸が刺激されて排便を促します。有害物質を体外へ排泄したり、糖質、脂質の吸収を穏やかにしたりする役割もあります。

●水溶性食物繊維

水に溶けると粘度が増して、腸内をゆっくりと移動していきます。腸内の善玉菌を増やし、腸内環境を整えたり、有害物質を体外へ排泄するのに役立ちます。糖質・脂質の吸収を穏やかにしたり、血圧の上昇を抑えたりする働きもあります。

●プロバイオティクス

生きたまま腸に届く善玉菌やそれを含む食品のことを言います。ビフィズス菌や、乳酸菌、納豆菌などです。



●プレバイオティクス

腸内の善玉菌のエサになって、善玉菌の増殖を促す成分や食品のことを言います。水溶性食物繊維やオリゴ糖などです。

朝食は特に大切!

朝食は体内時計のスイッチになりますので、免疫機能もスイッチオンになります。さらに、朝食を食べると「胃・大腸反射」がおきます。起床時や空腹時間が長く続いた後にとる食事(朝食)に特に起こりやすく、食べ物が胃に入ると胃が刺激されて、大腸が反射的に動き出します。そうすると、朝食後に排便が起こりやすくなり、毎朝の排便リズムをつくりやすくなるのです。

生活スタイルを見直そう!!

- 朝食をしっかり食べる
- 腸内環境を整える食事を心掛ける
- 水分をしっかりとる
- 朝食後の排便リズムをつくる
- 運動して腸の動きを刺激する

腸内環境を整えることは、風邪予防にもなり、お腹のトラブルも解消できます。健康管理で心身ともに健やかに冬を乗り越えませんか?



経理マンが行く

五十肩

新年明けましておめでとうございます。昨年は気象異常や地震も多く、弊社のある相模原市緑区もこの災害に遭いました。ですが、徐々に整備も整い、崩れていた山々も安全に通行出来るようになりました。今年は東京オリンピックの開催年です。どうかこの勢いに乗って今年は何も明るい1年になるといいですね。さて話は変わって私事ですが、先日初の「五十肩」というものになりました。ある日突然、肩の関節が痛く、服の脱ぎ着に激痛が・・・両手を後ろで合わせる事ができるほど柔らかかったのに、「何故?」と思ったほどです。意外に肩を壊すと日常生活が不便だと知りました。「高い物が取れない」「背中に手が届かない」「寝返りがうてない」等々。あまりの激痛に肩の骨にヒドでも入ったのかと早速病院で診察していただく、診断は「五十肩」。ある日突然発症し、ある日突然治るのだそうです。「完治には、2年くらいかかるかな」と言われ、更には「薬もない」との事。40代に発症するのは四十肩で50代に発症するのは五十肩と言うそうで、症状はほぼ同じだそうです。五十肩は、正式には「肩関節周囲炎」といいます。関節の動きを滑らかにするために、関節周囲の筋肉や腱などの間には、滑液包(かつえきほう)と呼ばれる潤滑油のような役割をする液体が存在しますが、老化などにより、この滑液包や筋肉、腱などに炎症が起こって痛みが生じると考えられています。しかしはっきりとした原因はよくわかっていないのが現状のようです。肩を動かすと痛い、腕が上がらない、シャツの袖に腕を通すのがつらいなどの症状があったら、まず五十肩の可能性が考えられます。

最初のうちは肩を動かすと痛む程度ですが、次第に安静にしていても痛むようになり、肩の可動域が狭くなっていきます。五十肩の場合、片方の肩だけに痛みがあるのが特徴で、片方の肩が発症したあとに、もう片方が痛くなるケースはありますが、両方の肩が同時に痛くなることはあまりないそうです。五十肩の症状で特につらいのが、寝ているときに痛みが増す「夜間痛」です。特に、仰向けで横になり、肩が後方に落ちる姿勢になると、痛みが増します。ズキズキと疼くような痛みを伴うこともあり、睡眠が妨げられて、日常生活に支障をきたすようになります。肩が痛むからといって動かさないでいると、痛みが悪化したり関節の可動域が狭くなったりするので、無理のない範囲でなるべく肩を動かすようにすると良いらしいです。ただし、痛みが強いときは医師の診断を仰いでください。必要に応じて、内服薬や肩関節内注射で痛みを抑えることができます。また、睡眠時に肩が痛むときは、肩の下にたたんだタオルなどを敷くと痛みが緩和されると言われました。五十肩には軽症のものや重症のものがあり、軽症であれば治療をしなくても一定の期間(数か月)で治りますが、重症となると簡単には治りません。重症の場合、湿布などの治療もほとんど効果が期待できません。最近の研究では、五十肩の患者の関節包には余計に増えた「異常な血管」ができていたことがわかり、しかもその血管の周りには神経線維も一緒に増えていたことが報告されました。どうやらこの血管と一緒に増えている神経から痛みが生じているものとする説が最も支持されているようです。このような異常な血管を標的としたカテーテル治療などの新しい治療法もあり、なんだかただの五十肩とは言えないですね。診察を受けた後、長く関わらなければいけない病気の一つと捉え、日々簡単なストレッチをしている毎日です。

